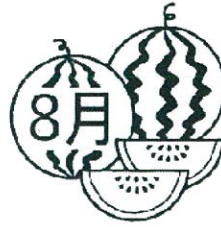




ナーサリーだより



発行日 令和2年8月1日
発行元 ナーサリーふじ

Words For Four Seasons(四季のことば)

今年の秋田の梅雨明けはもう少し先になりそうですが、晴れの日には園庭で水遊び、泥遊び、氷遊び、色遊びと楽しんでいます。興味関心のあるものには、とことん慢心するまで取り組んでいます。先日は園内にて夏祭りを行いました。例年のような保護者も一緒に楽しむという形ではありませんでしたが、先生達がアイデアを出しあい保育の中でできる企画を考え準備しました。未満児さんも以上児さんも「楽しかった」と思える一日になりました。この日の様子はそだちえに掲載しますのでご覧ください。

さて、遊びや友達との活動が盛んになると、笑いや楽しさの反面、自分の気持ちと行動が思うように表現できない時に、一瞬のうちにさまざまな場所でけんかになってしまうことがあります。時には感情そのままに相手を傷つけてしまう行動をすることもあり、その時の感情によって力の度合いもコントロールできないこともあります。その都度、保育士が両者の話をよく聞き対応しますがなかなか1度では解決しません。危険だと分かっている興奮して活動をやめずに怪我してしまうこともあり、痛い思いをして自分の行動の良し悪しを理解することもあります。このように、乳幼児期は「感情」と「行動」は密接な関係にあると言えます。

人間はいろいろな感情をもっていて、喜んだり、怒ったり、悲しんだりと繊細で複雑なものです。0歳の快・不快から始まり、2歳までには怒り、恐れ、愛情、嫉妬を覚えるなどと、情緒が細かく分かれていきます。そして、2歳を過ぎると感情を言葉で話すようになり、他人の表情からの感情の理解も少しずつできるようになります。幼児期後半になってやっと人によって感じ方や表情の違い、複雑なものということを理解し、自分の感情のコントロールもできるようです。感情のコントロールができるようになれば言葉で穏やかに感情表現ができ、相手にも気持ちが伝えられ、突然叩いたり、噛んだりという行動は自然に無くなっていきます。感情の発達には人との関わりが不可欠であり、けんかが起きることが問題ではなく、どうしてトラブルになったのかをお互い理解することだと思えます。子どもは実体験を通して知識や思考力も育っていきますので、トラブルが起きた際には保育士が関わり方を丁寧に示しながら今後も伝えていきたいと思えます。

園長 田松 玲子

今月の行事予定



20日(木)水泳教室(ペンギん)

25日(火)サッカー教室

27日(木)水泳教室(くじら)



28日(金)レッツゴー 誕生会

月おたんじょうびおめでとう♪



めだか組・・・1歳になります！

☆りゅうせいさん

らっこ組・・・2歳になります！

☆いおりさん ☆たすくさん

☆れおさん ☆ゆりすさん

あしか組・・・3歳になります！

♡こなつさん ☆くらのすけさん



ペンギん組・・・4歳になります！

☆れいさん ☆がくさん

いるか組・・・5歳になります！

☆ときつぐさん

くじら組・・・6歳になります！

♡ゆうりさん

子どもたちの様子

☆めだか組☆

暑い日が続いている中、元気いっぱいのめだか組さん。歌や絵本、体を動かすことが大好きで遊戯室や戸外へ行くとみんな大喜びで遊んでいます♪夏祭りでは、各コーナーをまわりお祭り気分を味わいながら楽しんで参加することができました。8月も熱中症やその他感染症に気をつけながら水遊びをたくさん取り入れていきたいと思っています。

【文責：浪岡 恵美加】



☆らっこ組☆

先月は夏ならではの遊びや行事を満喫したらっこ組さん☆感触遊びでは、寒天の感触や氷の冷たさに驚きながらも潰してみたり触ってみたりと興味津々で遊んでいる姿が見られました！また、なつまつりごっこでは、保育士や友だちと一緒に様々なコーナーをまわって楽しんでいましたよ。今月も暑さに負けないように元気一杯で夏の遊びや戸外遊びなどを思いきり楽しみたいと思います！

【文責：星野 恵】



☆あしか組☆

セミたちも本格的に鳴き始め夏真っ盛り！といったこの頃。新型コロナウイルスの影響で夏らしい行事がなくなり、今年はなんだか物足りない夏になってしまいそうですが、そんな沈みがちな気持ちを吹き飛ばすくらい先日園内のみで開催された夏まつりでは子どもたちが大いに盛り上がる声が聴かれていましたよ♪今月は園外保育第2弾ということで土崎みなと歴史伝承館への訪問を予定しています！子どもたちにとって楽しい思い出がまた一つ増えますように・・・

【文責：宇佐美 智子】



☆ぺんぎん組☆

気持ちよく晴れ渡った青空と共に、本格的な夏がやってこようとしています。先月は、水遊び、氷遊び、野菜の収穫をはじめ、七夕会、夏まつりなど、夏の訪れを感じる活動、イベントを行いました！夏まつりでは、くじら組、いるか組のお友だちと一緒に、スタンプラリー形式でコーナーを回ったり、屋台風の給食メニュー、おやつを味わったりと、まつりの雰囲気存分に味わっていた子どもたちでした！今月も暑さに負けず元気いっぱい、汗いっぱい、楽しく過ごしたいと思います。

【文責：早川 帆香】

☆いるか組☆



いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏ですね！セミの声にも負けにくいくらいに元気いっぱいの子も達。子どもたちが春から育てている夏野菜が実りの時期を迎えました。立派なきゅうり・ピーマン、太陽にキラキラ反射するナス。給食の先生に綺麗に洗って調理してもらい、給食の時間にいただきました！自分たちで育てた野菜の味は特別で、いつもより食が進んでいたように思います。

絵の具を使った制作では、子どもたちの指が筆に大変身！絵の具の感触を感じながら、色の変化も楽しんでいましたよ。美味しそうなかき氷やアイスクリームが完成しました😊感触遊びなど、夏ならではの遊びもどんどん取り入れていきたいと思っています。

【文責：猿田 彩夢】

☆くじら組☆



いよいよ8月に入り、本格的な夏の暑さがきますね。園周辺の田んぼの水路でザリガニをたくさん捕まえました。他にもめだか、タニシ、どじょう、フナの赤ちゃんなどがいて見に水族館になっています。くじら組さんはまたザリガニがケンカしてい亡くならないか心配しながら水槽の中を見えています。今度は長生きしてくれるようお世話引き続き頑張っていきます。今月から水泳教室が始まる予定です。園では夏ならではの遊びをたくさん楽しみたいと思います。

【文責：小林 沙織】